

議 事 録	
会 議 名	令和7年第1回設楽警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和7年2月6日（木）午後1時30分から午後3時30分まで
出席者	1 委員 5名（定数6名） 後藤 佳史副会長 夏目 敬子委員 金田 徹也委員 石田 三千枝委員 SPINETTI ELENA 委員
	2 警察署員 9名 片岡署長 長島副署長 牧野会計課長 佐藤生活安全課長 寺島地域課長 長屋刑事課長 磯貝交通課長 警備課長 警務課長代理
	3 有識者等 なし
1 委嘱状の交付 署長から新規委員に対して公安委員からの委嘱状を交付した。	
2 会長及び副会長の選出等 委員の互選により、高井委員を会長に選出し、会長は、後藤委員を副会長に指名した。	
3 副会長挨拶	
4 署長挨拶	
5 報告内容	
(1) 管内の治安情勢	
(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況	
ア 前回の協議事項	
交通弱者に対する交通事故抑止対策	
イ 前回の意見・要望	
警察官が横断歩道等において交通弱者を守る活動を実施してほしい。	
交通弱者に対する効果的な講話や教室を開催してほしい。	
行政機関と連携して交通事故防止対策を実施してほしい。	
ウ 施策推進状況	
・ 通学路における見守り活動や昼間から夕方にかけて横断者の多い	

横断歩道周辺における駐留警戒を実施した。

- ・ 交通安全教育チーム「あゆみ」による交通安全教室を開催し、要望のあったタスキタイプの反射材等の啓発品の配布を実施した。
- ・ 行政機関と連携し、通学路の安全対策や冬季における雪氷対策として凍結防止剤や融雪剤の早期散布を依頼した。

6 協議事項

令和7年設楽警察署に望むこと

7 発言の要旨

- ・ 住民の中には警察官と話すことに対して敷居が高いと感じている人もいると思うので、親しみを持てる警察官であってほしい。
- ・ 警察官が小学校等に来て、防犯や交通安全についての講話や体験学習をしてきているが、これを継続すれば親しみを持つことができると思う。
- ・ 今、どのような犯罪が発生していて、それに対してどのように気を付けたほうがいいのか等を警察の方から情報発信してほしい。
- ・ 県警公式アプリ「アイチポリス」は、自分の住んでいる地域の犯罪発生状況を知ることができるのでもっと周知させるために広報した方が良い。
- ・ 地域の特性上、空き家や別荘が多く、住民としては誰がその家を管理しているのかわからず不安に感じていると思う。
- ・ 警察の方で空き家や別荘にしている家の管理者等を把握することができないだろうか。
- ・ パトロールをしてくれると安心したり、子供たちも喜んだりするので、時間や場所を考えてより効果的にパトロールをしてほしい。
- ・ あおり運転等は本当に危険な行為であるので、取り締まりや指導をしたり、運転マナーが向上するような広報等の対策をしたらどうだろうか。

8 意見・要望

- ・ 地域住民とのふれあい、親しみが持てる活動を今後も継続してほしい。
- ・ 特殊詐欺をはじめとした色々な犯罪の情報発信をしてほしい。
- ・ 空き家や別荘等の住人を把握したり、パトロールを強化してほしい。
- ・ あおり運転等の危険な行為に対する対策と運転マナーを守るように広報をしてほしい。

9 その他

(1) 速度取締指針の説明

交通課長から、速度取締指針の説明があった。

(2) 次回開催予定

令和7年5月中旬ころ